

2019年1月17日

各 位

イーサポートリンク株式会社

生産者の農場運営の効率化と、農産物の安全・安心をサポート
「農場物語」GAP 認証取得支援サービスを開始

イーサポートリンク株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：堀内 信介、以下「イーサポートリンク」）は、安全な農産物流通をサポートする生産履歴管理・公開のためのシステム「農場物語」においてGAP 認証取得サービスの提供を開始しました。



(1) 背景

日本の農業は今や深刻な高齢化の問題を抱える一方で、食品の安全性を求める声はますます高まっています。2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会においては、選手村で使う食材の調達条件として、農林水産省が進めるGAP(※)の認証が要件となる見通しです。しかし現状の取得率は、日本全国における生産者全体の1%未満とも言われており、認証取得にかかる手間やコストが低取得の大きな要因として考えられています。こうした中、イーサポートリンクはGAP 認証取得を支援すべく、生産者が現場で簡単に栽培履歴や農薬使用状況を記録・管理できる「農場物語」のサービスを開始しました。日々の記録の中でGAP 認証取得に必要な情報を入力できるとともに、農場運営の効率化を図ることができます。

※GAP (Good Agricultural Practice : 農業生産工程管理) :
農業において、食品安全、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理の取り組みのこと。



(2) 概要

「農場物語」は、日々の栽培実績がスマートフォンなどのツールを活用して簡単に記録でき、栽培履歴管理、農薬管理の手間やコストを軽減します。これらの記録データは、GAP認証の審査に必要なエビデンスとして活用でき、これまで手間がかかっていた作業や、GAP認証の申請負担が軽減されます。

(3) 今後の展開

「農場物語」では、生産者の栽培ノウハウをデータとして蓄積することで、これまでの属人的な農場経営から脱却し、より効率的に生産が可能な経営を支援します。今後も農場運営の効率化を図り、GAP認証取得に取り組む生産者を支援していきます。信頼できる農場であることを社会全体にアピールできるサービス提供を目指します。

(4) GAP 認証取得支援の詳細

1. GAP 認証取得に必要なエビデンスを簡単記録

日々の作業実績を登録していく中で、入出荷先、使用農機具、農産物の規格情報など、GAP 認証の管理点に適合するための必要情報を登録することができます。

2. 育苗期間や収穫後の管理

育苗期間と定植後の栽培履歴の紐付、農産物の入出荷管理など、畑での農作業だけではなく、幅広く認証取得に活用できます。

3. 「記録と保存」で認証取得をサポート

管理項目ごとにエビデンスとして必要な参考帳票の確認や保存・編集が可能です。システムだけではカバーできない管理項目を「記録と保存」でサポートします。

4. GAP 認証取得へと導くアドバイス

イーサポートリンクがアドバイザーとして GAP 認証取得へ導くお手伝いをします。現場調査を行い、審査項目に適合しているか等の確認・指導をし、改善提案します。

以上

<会社概要>

会社名 エーサポートリンク株式会社
代表者 代表取締役社長 堀内 信介
設立 1998年10月
所在地 東京都豊島区高田二丁目17番22号
事業内容 生鮮流通に関わるシステムおよび業務委託サービスを提供

<本件に関するお問い合わせ先>

イーサポートリンク株式会社 広報担当
TEL : 03-5979-0784